

特別展 和田岬砲台史跡指定100年記念 大阪湾の防備と台場展 出品目録

◇は神戸市指定有形文化財

資料名	年代	作成者	死先	形態	数量	法量	所蔵先等
(参考) 神戸港写真							写真提供：西郷清志氏
1 膝形鉄釘・座鉄・母螺(長)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	1組	鉄釘:L67.8×Φ7.4(頭) 9.5kg 座鉄:L10.8×W10.8×H1.50 0.9kg 母螺:L8.8×W8.8×H5.5 2.4kg	三菱重工業株式会社蔵・当館寄託
I 幕末の世情と海岸防備							
1 幕末風俗図巻〇神奈川地方実写：神奈川宿ハツレ松平兵部大輔台場ノ図	江戸時代末期、19世紀中期			紙本淡彩	4巻のうち1巻	25.8×510.0	当館蔵
2 北条墨利加人物ペルリ像	江戸時代末期、19世紀中期			木版色摺	1枚	37.0×26.0	当館蔵
3 幕末風俗図巻〇江戸地方実写：品川御殿山松平駿河守下屋敷ヨリ御台場ノ土ヲ荷図	江戸時代末期、19世紀中期			紙本淡彩	4巻のうち1巻	25.6×433.7	当館蔵
4 品川大筒御台場出来之図	江戸時代末期、19世紀中期			木版色摺	1枚	36.0×48.3	当館蔵
5 長崎港砲臺図(内題「長崎海岸之図」)	江戸時代末期、19世紀中期			木版色摺	1冊	50.0×70.7	当館蔵
6 安政の五ヶ国条約(亜墨利加国条約並税則 全、阿蘭陀国条約並税則 全、魯西亜国条約並税則 全、英吉利国条約並税則 全、仏蘭西条約並税則 全)	安政6年(1859)6月			木版墨摺	5冊	25.8×17.9	当館蔵
7 桜田門外変(無題)	江戸時代末期から明治時代	(依田学海カ)		紙本著色	1枚	37.8×116.0	当館蔵
8 信濃国松本藩主松平光則書状(家来伊藤軍兵衛がイギリス公使館東洋寺襲撃に関与の疑いあり、対応策について伺い)	(文久2年(1862))6月1日	松平丹波守光則		紙本墨書	1枚	14.3×51.5	当館蔵 (三田藩九鬼家文書)
9 生麦之発殺	明治10年(1877)			木版色摺	大判3枚統	36.0×24.3(右) 36.0×25.3(中) 36.0×23.8(左)	当館蔵
10 文久遣欧使節のハーグでの国王訪問式典における武辞を掲載したポスター	1862年7月1日			木口木版・活版印刷	1枚	48.0×35.0	当館蔵
11 イラストレイテッドロンドンニュース(①下関事件、②薩英戦争)	①1863年10月10日号 ②1863年11月7日号			木口木版	各2点	①-1:24.7×26.9 ①-2:40.5×27.3 ②-1:19.4×26.8 ②-2:20.9×54.5	当館蔵
II 黒船来航と大阪湾防備							
(1) プチャーテン来航とその対応							
1 天保山魯船図	嘉永7年(1854)頃			紙本著色	1巻	38.2×476.3	当館蔵
2 魯西亜艦隊写真並	嘉永6年(1853)	川原慶寛		木版色摺	1巻	26.0×272.1	当館蔵
3 嘉永七年庚九月露西亜船浪花辺海渡来ニ付諸家御図之図	嘉永7年(1854)			紙本著色	1冊	94.0×87.8	当館蔵
4 魯西亜船渡来進達書	嘉永7年(1854)			紙本墨書	1冊	23.8×16.8	当館蔵(川村家文書)
5 魯西亜船渡来一条書類	嘉永7年(1854)			紙本墨書	1冊	23.5×16.6	当館蔵(川村家文書)
6 兵庫勤番ヨリ異国船出入届	嘉永7年(1854)			紙本墨書	1冊	24.3×17.0	当館蔵
(2) 因をあげた大阪湾防備へ 外様大藩の動員と台場築造							
7 天保山御園図(無題)	嘉永7年(1854)頃			木版墨摺・墨書有	1枚	34.4×45.6	当館蔵
8 堺より明石まで御園場所絵図	江戸時代末期、19世紀中期			紙本著色	1枚	54.1×44.2	個人蔵・当館寄託
(参考) 大阪町絵図	江戸時代後期			紙本著色	1冊	99.5×108.8	当館蔵(川村家文書)
9 安政五年大坂海岸絵図	安政5年(1858)		「御船手二而出来之由、同年写之」とあり	紙本著色	1枚	55.3×89.3	当館蔵
10 大坂御船手目論見之図(内題「安治川口木津川口図面」)	安政元~2年(1854-55)頃	(大坂船手方)		紙本著色	1枚	68.4×77.7	当館蔵(川村家文書)
(3) 大阪湾防備と幕藩領主							
11 自大石川至境川 西摂海岸図	慶応3年(1867)			紙本著色	1冊	95.0×184.5	当館蔵
12 新在家町水帳絵図	天保9年~明治5年(1838-72)			紙本墨書	1冊	153.4×336.0	個人蔵・当館寄託
13 家屋舗田畑家督帳	天保4年(1833)			紙本墨書	1冊	24.5×17.0	当館蔵(浜本陣絵屋(蔵見)右近右衛門家文書)
14 高松藩の兵庫警衛に関する御用働きに對し下賜金等申渡	文久3年4月19日 ~元治元年9月(1863-64)			紙本墨書	6枚	①15.5×16.5 ②15.2×17.6 ③14.9×28.8 ④16.2×20.5 ⑤15.3×12.5 ⑥15.6×17.7 ※包紙あり	当館蔵(浜本陣絵屋(兩條)新九郎家文書)
15 三田侯神崎川筋御園被為蒙仰候二付、同藩中江被御渡井川筋最寄村々江御絵書	文久3年(1863)			紙本墨書	1冊	台紙:26.7×19.0 本紙:24.7×17.3	当館蔵(三田藩九鬼家文書)
16 内膳番口上覚(長防御進発につき領内警衛のため、摂州持場警衛の御免願)	元治元年(1864)2月			紙本墨書	1冊	19.3×74.8 ※包紙あり	当館蔵(三田藩九鬼家文書)
17 奉願口上覚(長防御進発につき領内警衛のため、摂州持場警衛の御免再願)	元治元年(1864)5月9日			紙本墨書	1冊	17.7×80.0	当館蔵(三田藩九鬼家文書)
III 「将軍の武威」を発信する装置							
(1) 天皇を守る主体として 将軍上洛と大阪湾防備の指揮							
1 源頼朝公京都上落之図 東海道吉田駅豊川の長橋	文久3年(1863)	歌川広重II		木版色摺	大判3枚統	37.2×24.8(右) 37.3×25.2(中) 37.0×25.0(左)	当館蔵
2 将軍天保山入港(無題)	元治元年(1864)	五雲亭貞秀		木版色摺	大判3枚統	各36.6×24.8	当館蔵
3 源頼朝公上洛御官位之図	元治元年(1864)			木版色摺	大判3枚統	36.5×24.6(右) 36.7×24.7(中) 36.4×25.0(左)	当館蔵

4	北浜会所日記①「御老中小笠原様并御祐軍・外園御奉行舟池棟并御支配向・御目付松平助太郎様并御支配向・大坂町奉行川村様并御組身方御同心中・御代官羽田十左衛門様并御手代中御見分一件、附順動丸御船御修護朝陽丸御船測量一件、松平春樹様御軍艦ニ而御上京一件、朝陽丸御船方御預々石炭大鵬丸江橋入一件」	文久2年(1862)12月 ～文久3年(1863)4月			紙本墨書	1冊	24.3×16.5×5.5	個人蔵・当館寄託	
5	北浜会所日記②「文久四子年御上洛御軍艦御碇泊・御台場築造一件」	元治元年(1864)子正月7日 ～12月29日			紙本墨書	1冊	23.5×17.7×5.0	個人蔵・当館寄託	
6	北浜会所日記③「京都要事ニ付津中手当取計一件・附長濱落人追討諸家様御警衛、子八月異国船大坂の方へ向ヶ通風一件」	元治元年(1864)7月 ～慶応元年(1865)10月	北濱		紙本墨書	1冊	23.6×16.8×6.7	個人蔵・当館寄託	
7	北浜会所日記④「御軍艦御碇泊一件・御台場御見分一件・臨時御用向取計一件・両方方懸臨時用取願御沙汰一件・御軍艦懸り通船其外共増方願・運送船貨御下ヶ願・加勢人足賃御下ヶ願」	元治2年(1865)正月～慶応2年(1866)12月			紙本墨書	1冊	21.8×16.3×4.8	個人蔵・当館寄託	
8	御進奏懸留帳	慶応2年(1866)			紙本墨書	1冊	27.7×16.8×5.5	個人蔵・当館寄託	
(2) 大阪湾岸の台場築造									
9	大阪・兵庫・友ヶ島海図	文久3年(1863)5月			紙本墨書	1冊	115.7×77.7	当館蔵	
【嘉永・安政期の台場築造】									
10	津名郡由良浦ヨリ紀州友ヶ島迄海程御返図	文久3年(1863)5月25日			紙本淡彩	1冊	151.8×103.2	当館蔵	
11	岩屋浦明石近海測量之図	文久3年(1863)頃カ			紙本淡彩	1冊	191.8×158.4	当館蔵	
【文久・慶応期の幕府築造による台場築造】									
12	和田岬砲台写真	1870年代初頭			写真	1枚	13.5×19.6	当館蔵	
13	湊川砲台写真	1870年代初頭			写真	1枚	13.5×21.7	当館蔵	
14	兵庫県下摂津国八田郡兵庫港市街地図	明治11年(1878)頃			紙本淡彩	1枚	35.7×63.4	当館蔵	
◇15	和田岬石堡塔外郭壁之図	慶応元年(1865)12月			紙本墨書	1枚	54.4×75.6	当館蔵	
◇16	西宮・川崎石堡塔外郭壁之図	元治2年(1865)3月			紙本墨書	1枚	54.4×78.2	当館蔵	
◇17	西宮・川崎石堡塔外郭壁之図	慶応元年(1865)12月			紙本墨書	1枚	54.4×56.8	当館蔵	
18	和田岬砲台御築造御用留	文久3年(1863)5月			紙本墨書	1冊	23.7×16.0	神戸市立中央図書館蔵	
19	目標山御台場日記	子(元治元年(1864))4～12月			紙本墨書	1冊	24.5×17.0	個人蔵(吉屋文書)	
20	天保山御台場図	江戸時代末期、19世紀中期			手書手彩	1冊	59.6×55.0	当館蔵	
【文久・慶応期の沿岸諸藩による台場築造】									
21	木津川千本松原波戸御築造野砲台坪数書	元治元年(1864)9月			紙本墨書	1冊	25.0×17.3	個人蔵(吉屋文書)	
22	木津川千本松原波戸御築造野砲台坪数書	元治元年(1864)9月			紙本墨書	1冊	25.0×17.3	個人蔵(吉屋文書)	
23	木津川千本松原波戸御築造野砲台御入用調書	子(元治元年(1864))10月			紙本墨書	1冊	24.3×17.0	個人蔵(吉屋文書)	
24	木津川口御台場御用葉書御請書	慶応元年(1865)			紙本墨書	1冊	23.5×16.6	個人蔵(吉屋文書)	
25	尻舞川福崎新田野砲台坪数調書	元治元年(1864)8月			紙本墨書	1冊	25.2×17.3	個人蔵(吉屋文書)	
26	常吉新田御築造野砲台坪数書	元治元年(1864)カ			紙本墨書	1冊	24.4×17.2	個人蔵(吉屋文書)	
27	舞子砲台(『明治初期神戸附近写真帖』)	明治時代			写真帖	1冊	10.3×14.3	神戸市立中央図書館蔵	
28	松平遠江守領分摂州尼崎海岸并深濠絵図	江戸時代末期、19世紀中期			手書手彩	1枚	42.3×84.7	当館蔵(川村家文書)	
(参考)	尼崎海辺砲台水深里程図(写真パネル)	文久3年(1863)頃						写真提供: 尼信会館・櫻井神社	
29	堺南岸砲台御築造出来形帳	元治元年(1864)9月			紙本墨書	1冊	25.5×17.5	当館蔵	
(参考)	堺新砲台図(写真パネル)	安政2年(1855)						写真提供: 堺市立中央図書館	
(参考)	堺浦海岸砲台築造図帳(写真パネル)	元治元年(1864)						写真提供: 堺市立中央図書館	
IV 近代的台場を実現させた日本の組織と技術									
(1) 台場築造を手掛けた幕府の組織									
◇1	摂州兵庫和田ヶ岬石堡塔御築造御入用凡積目録見帳	文久3年(1863)6月			紙本墨書	1冊	27.4×20.0	当館蔵	
2	水抜掘割埋立御入用調帳	文久3年～慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1冊	26.8×19.3	個人蔵(吉屋文書)	
◇3	湊川崎石堡塔御入用帳	文久3年(1863)頃			紙本墨書	1冊	26.4×19.0	当館蔵	
◇4	港川崎石堡塔御築造出来形帳	元治元年(1864)12月	御御定方・町奉行方・御目付方・吟味方		紙本墨書	1冊	23.4×16.6	当館蔵	
◇5	摂州兵庫和田ヶ岬石堡塔外郭出来形帳・摂州兵庫浪石石堡塔外郭出来形帳	慶応2年～3年(1866-67)頃	御御定方・町奉行方・御目付方・吟味方		紙本墨書	1冊	26.1×17.2	当館蔵	
6	大坂御城内御砲器類可御立分并難御立分仕分ヶ書付	文久3年(1863)4月			紙本墨書	1冊	34.3×12.7	当館蔵(川村家文書)	
7	神戸海軍操練所絵図	文久2年～元治2年(1863-65)頃			手書手彩	1枚	55.8×79.0	当館蔵	
8	神戸海軍操練所鬼瓦	文久3年～元治2年(1863-65)			粘土	1点	27×33×18	当館蔵	
(2) 差配方嘉納次郎による台場築造									
9	(嘉納次郎作に対する近江守旅借への出頭につき達書)	(文久3年(1863)カ)6月12日	勘定奉行津田正路用人藤井啓介	吉屋久兵衛	紙本墨書	1枚	16.0×52.1 ※包紙あり	個人蔵(吉屋文書)	
10	乍恐書付を以奉願上候(廻船御用達嘉納次郎作義、兵庫灘目筋砲台築立方御用差配方被仰付候義につき届書)	(文久3年(1863)カ)6月13日	廻船御用達 吉屋久兵衛	廻船御役所	紙本墨書	1点	24.2×17.3	個人蔵(吉屋文書)	
◇11	寛(西宮・今津台場精算につき、兵庫御場所における築石諸般御調済書類等の送付について)	慶応元年(1865)4月	兵庫森清之助	今津差配方嘉納佐五郎	紙本墨書	1枚	23.6×33.4	当館蔵	
12	寛(兵庫御台場砲地形用石灰345俵代金)	亥(文久3年(1863))11月	差配方嘉納次郎作佐五郎		紙本墨書	1点	24.2×26.3	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)	
13	瀬戸内海沿海海図(『SETO UCHI OR INLAND SEA FROM A JAPANESE GOVERNMENT MAP』)	1869年	Soundings by the Officers of H.M.S. HYDROGRAPHIC OFFICE Drawn for engraving by E.J. Powell, Hyd. Office. Engraved by Davies & Powe		銅版	1枚	69.6×101.0 (18.7×10.0の付け足りあり)	当館蔵	
14	奉諭取前借証文之事(今津御台場御用石代銀)	文久3年(1863)10月	讃岐国小豆島福田村庄屋権左衛門	御台場御掛御役所	紙本墨書	1点	28.3×46.5	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)	
15	先借申一札之事(今津表御台場御用石切代金)	文久4年(1864)2月	讃岐国小豆島草下村年寄作十郎・庄屋与三郎	御台場御掛御役人中	紙本墨書	1点	27.6×49.7 ※包紙あり	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)	
16	乍恐書付を以御嘆願奉申上候(御用石運賃相場について)	元治元年(1864)11月	備中国小田郡神島外式ヶ崎石構人惣代	御台場御掛御役人中	紙本墨書	1点	27.8×124.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)	

17	乍恐奉願上候口上 (堺神明町助屋庄兵衛より為替荷継金不払いの件願書)	慶応元年(1865)10月	堺神明町中濱 助屋庄兵衛	御台場御掛り御役人	紙本墨書	1点	31.9×89.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
(3) Martello Tower (マルテロタワー) 近代的知識を実現した日本の技術								
18	"MARTELLO TOWER AT HIOGO" (『THE FAR EAST』1872年2月1日号)	1872年2月1日			紙本墨書	1枚	20.2×28.3	当館蔵
◇19	石堡塔外観及内構造図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	27.4×38.2	当館蔵
【土方】								
◇20	石堡塔敷盤築堅五十歩一之図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	40.6×51.2	当館蔵
21	横り書之事(真砂石の運搬敷き詰め代金)	<文久3年(1863)ヵ>10月27日	土方頭 市兵衛	御差配方	紙本墨書	1点	24.2×34.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
22	覚(築石運賃)	<文久3年(1863)ヵ>10月	土方 市兵衛	御差配方	紙本墨書	1点	25.0×23.2	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
23	覚(石灰土・真砂石・栗石運搬代金ヵ)	<文久3年(1863)ヵ>10月	土方 市兵衛	御差配方	紙本墨書	1点	28.0×27.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
24	覚(石灰土・真砂石・栗石運搬代金ヵ)	<文久3年(1863)ヵ>10月	土方 市兵衛	御差配方	紙本墨書	1点	28.0×28.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
25	横り書之事(砂利土・まき石運搬敷え付け代金)	<文久3年(1863)ヵ>10月24日	頼屋弥助	御台場御差配方	紙本墨書	1点	28.8×30.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
26	覚(をか引堀割内へ巻をろし込請負代金)	<文久3年(1863)ヵ>10月	西宮 武兵衛・今津 長兵衛	御台場御差配方	紙本墨書	1点	24.0×34.3	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
【石工】								
◇27	石堡塔平面図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	27.4×38.2	当館蔵
◇28	湊川崎石堡塔砲門千切納建物柱口採明穴并鹿増之分出来形帳	元治2年(1865)3月3日	差配方代 清之助	御台場御懸り御役所	紙本墨書	1冊	26.6×19.1	当館蔵
◇29	湊川崎石堡塔周囲大石築立御入用調帳	文久3年~元治元年(1863-64)頃			紙本墨書	1冊	26.6×19.4	当館蔵
30	石堡塔石材図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	4枚のうち1点	27.6×38.0	個人蔵(吉屋文書)
31	鉄千切納調帳	文久3年~慶応2年(1863-66)頃	差配方		紙本墨書	1冊	23.8×17.2	個人蔵(吉屋文書)
32	太納(現品・復元品)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	2点・1点	H12.0×Φ9.13 4kg	三菱重工株式会社蔵・ 当館寄託
33	井戸築上五十分一之図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	27.0×38.2	個人蔵(吉屋文書)
34	(井戸測石組石工作手間賃金)	<文久3年(1863)ヵ>10月15日	西之宮 吉屋徳兵衛	御台場御役人	紙本墨書	1枚	25.0×34.5	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
35	横り書(栗石・真砂請負代金)	<文久3年(1863)ヵ>10月	石工 源兵衛	御差配方	紙本墨書	1枚	23.9×29.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
36	石礎片	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			石	2点	L51.0×W26.0×H20.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
【船大工】								
◇37	湊川石堡塔内二階三階敷留御入用調	元治2年(1865)3月頃			紙本墨書	1冊	26.5×19.2	当館蔵
38	敷盤木臺木居手間帳	文久3年(1863)10月	船大工 西宮 次郎吉・同所 四郎七・今津 兼吉	御台場御掛り御役所	紙本墨書	1冊	27.2×19.0	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
39	2階床板材「嘉納改」焼印材	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			木	1点	L44.0×W23.0×H14.0	三菱重工株式会社蔵・ 当館寄託
40	マキハダ(当初材・国産復元品)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			木肌	1点		三菱重工株式会社蔵・ 当館寄託
41	兵庫津地子方絵図	江戸時代後期			手書手彩	1枚	44.8×94.4	当館蔵
42	覚(越後国御廻米御用船西出町にて造立のところ、木屑蒸 出火之節消防手当之儀につき西出町役人へ申渡しの件)	江戸時代後期、10月15日	仁木謙吉	東西地方御役人中	紙本墨書	1点	24.1×34.5	当館蔵(兵庫勤番文書)
【左官】								
(参考)	和田岬砲台写真							写真提供:長崎大学附属 図書館
◇43	石堡塔五十分一之図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	38.2×40.8	当館蔵
◇44	湊川崎石堡塔外壁塔上埋立胸壁洲演形鹿増出来形帳	元治2年(1865)4月 慶応元年(1865)6月			紙本墨書	1冊	26.4×19.2	当館蔵
45	和田岬砲台(『池長氏アルバム』のうち)	明治33年(1900)			写真	1冊	13.3×18.7×5.3	当館蔵
46	覚(豊後石灰代金)	元治元年(1864)9月15日	産古屋清兵衛	和田岬砲台御支配方	紙本墨書	1点	24.4×25.4	当館蔵 (嘉納次郎作家文書)
【大工】								
◇47	石堡塔火薬室之図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	27.4×38.2	当館蔵
◇48	火薬室部分立面図	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1枚	27.4×38.2	当館蔵
◇49	湊川崎石堡塔内廻り御建物木材取調	元治2年(1865)頃			紙本墨書	1冊	26.6×19.2	当館蔵
【鍛冶・鋳物師】								
◇50	港川石堡塔内廻り鐵具類御入用調	文久3年(1863)頃			紙本墨書	1冊	26.4×19.2	当館蔵
51	鐵具図四枚之内二(座鉄十分一図、膝形鉄十分一図・同釘 十分一図・同母螺・同座鉄)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1点	28.0×41.0	個人蔵(吉屋文書)
52	鉄柱座鉄(「カジ書」銘)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	1点	37.8×37.8×41 42.5kg	三菱重工株式会社蔵・ 当館寄託

53	次第不同圖順定 浪花左界兵庫他國取引通路便鑑 商家聚 樂成中日用記	文久2年(1862)12月			木版墨摺	1幅	68.7×53.6	当館蔵
54	御金具元積モヨウ替巻増ノ内不足之分絵図面調帳	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	2冊	119:27.7×20.3 120:27.8×20.4	個人蔵(吉屋文書)
55	膝形鉄釘・座鉄・母螺(短)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	1組	鉄釘:L37.3×Φ7.6(頭) 5.6kg 座鉄:L10.5×W10.5×H1.5 母螺:L9.3×W9.3×H5.8 2.6kg	三菱重工業株式会社蔵・ 当館寄託
56	眼首釘・座鉄・母螺(原品・復元品)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	各1組	鉄釘:L33.0×(環部)W8.8×H2.7 座鉄:L7.7×W7.7×H0.5 母螺:LΦ9.0×H3.5	三菱重工業株式会社蔵・ 当館寄託
57	2階膝形丸釘(原品・復元品)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	各1点	L35.7×Φ7.3(頭)	三菱重工業株式会社蔵・ 当館寄託
58	2階床皆折釘(原品・復元品)	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			鉄	4点・1点	L2.95~3.0	三菱重工業株式会社蔵・ 当館寄託
59	石巻搭諾金具并火薬室調帳	文久3年~慶応2年(1863-66)頃			紙本墨書	1冊	24.0×17.0	個人蔵(吉屋文書)
V 史跡指定された全国の台場								
特別史跡	五稜郭跡							
史跡	四稜郭							
史跡	松前藩戸切地陣屋跡							
史跡	品川台場							
史跡	龍岡陣跡							
史跡	丸岡藩台場跡							
史跡	小浜藩台場跡 松ヶ瀬台場跡・蛸崎台場跡							
史跡	榑家台場跡							
史跡	西宮砲台							
史跡	和田坪砲台							
史跡	明石藩舞子台場跡							
史跡	徳島藩松帆台場跡							
史跡	鳥取藩台場跡 由良台場跡 境台場跡 淀江台場跡 楠津台場跡 浦富台場跡 赤崎台場跡							
史跡	長州藩下関前田台場跡							
史跡	土佐藩砲台跡							
史跡	長崎台場跡 魚見岳台場跡 四郎ヶ島台場跡 女神台場跡							